



第八回 おやベクロスランドホテル 「支配人の熱き思い」

緊張している私たちに支配人が一つの短歌を紹介してくれました。

降り雨も あじさい花の
呼び水と 思えば楽しい
梅雨の一日

支配人 石木 奉武



二階から見える
ひまわり



支配人は、和倉温泉の加賀屋からこられた。休日は、実家のある石川県にもどり七時から家の仕事や野菜作り趣味で短歌を作ったりしている。熱心に話をさせていただいた。



クロスランドホテルの職員の方は、お客様を第一に考えてどんな時も一生懸命に頑張っていると思った。取材をして分かったことをまとめ新聞にすることは難しかった。でも、完成したときはとてもうれしく達成感を味わえた。



店舗情報
おやベクロスランドホテル

「雨が降っていやだなと思うか」、「雨が降ってあじさいの花が元気になり、綺麗な花が見られるから楽しみだと考えるか」です。
つらいことばかり考えるのではなく、楽しいことを考える。絶対につらいことの次には、楽しいことがまっているから、例えば苦しい坂より楽な坂を考えるのと同事である。そして、親はいろんな事を我慢して一生懸命に働いている。どんな時でも楽しいことを探して、ときどき自分のことを心の中でほめてため込まないようにする。



七夕に願いを



石木 奉武さん

クロスランドホテルさんの支配人に話をさせていただいた。「お客様に七夕の短冊を書いてももらえるようにセッティングしたり、まだ早い時期からひまわりを植えたりしているのは、すべてお客様に喜んでもらうために職員の方が一生懸命お世話をしているんです。」その他にも部屋に何か特別なことをするのはなく、早く掃除をしてお客様が言われた時間にチェックインできるように心掛けていたり、利益を求めためではなく、本当に喜んでいただくために職員の方が、考えている。そういう心づかいがより良いホテルを作っていると思う。



14歳の挑戦



十四歳の挑戦にきている生徒に話を聞いた所「態度」「言葉づかい」「あいさつ」を気をつけたい。「また、ホテルの中を回って印象に残った所は、「調理場で大きな肉や、魚があった。」「客室もきれいだっただ。」そうです。初日なのにみんな元気に働いていた。話を聞いた時は、頑張っているのかな?と思うってしまうほど頑張っているように見えなかつたのだが、支配人の話では、彼女たちは午前中長時間、話をしっかり聞いていた。その時見たものだけで物事を判断してはいけないと改めて思った。

この記事は私たちが取材をしました



社会に学ぶ「14歳の挑戦」

■富山県小矢部市鷺島六五ー一
■電話 〇七六六六七七一七〇〇
■FAX 〇七六六六七一一九九



おやベクロスランドホテル ぶちニュース!

御食事処 梅の庭さんの前に
「あさがおのカーテン」が出現!

緑のカーテンとは?

ツル性植物を利用した緑のカーテンは、熱のエネルギーの遮断効果、葉の気孔からの水分蒸散により、日差しを和らげてくれるだけでなく室温の上昇も抑えるほか、騒音の低減効果なども確認されています。



●あさがおの花言葉
「愛情の絆」「明日もさわやかに」
「結束」「はかない恋」



あなたのお店、ご紹介します。

詳しくはこちら
<http://www.startaro.com/>